

大分県教育委員会 (所在地：大分市府内町3丁目10番1号)

事業名

生涯を通じた障がい者の学び支援事業

事業の趣旨・目的

- ・障がい者の生涯にわたる学びを支援するため、以下の取り組みを行う。
- ①教育と福祉等、分野横断的・持続的な関係者の連携体制の確立 (コンソーシアム)
- ②学校教育から社会教育への円滑な接続、保護者への普及啓発 (出前講座等)
- ③「学びの拠点」構築、県内全域での講座等の実施 (モデル事業、青少年の家、大学)
- ④情報の一元化、アクセシビリティの保障 (専用ウェブサイト、リーフレット)

事業実施体制・連携先

実施主体 大分県地域連携コンソーシアム

- 大分大学 ○特別支援学校 ○大分県社会福祉協議会 ○大分県障害者社会参加推進センター ○芸術文化 ○スポーツ団体 ○当事者団体 ○企業
- 行政 (市教委、県教委 (社会教育課、特別支援教育課)、県福祉保健部)

事務局 大分県教育庁社会教育課 (事業のコーディネーター的役割も担う)

事業の取組内容

I. 関係機関との連携体制の整備・確立

(内容) 関係機関のネットワーク化 (情報や課題を共有し、取組について協議) →地域連携コンソーシアム (推進協議会) 実施…①R6/5/31②R6/10/15③R7/2/19
(構成) 県教委、県障害福祉課、特別支援学校、大分大学、市教委、県社会福祉協議会、市町村自立支援協議会、企業、障がい者支援団体、芸術・スポーツ関係団体

II. 生涯学習を通じた共生社会の実現に関する調査研究

- 先進地の視察 (東京都国立市公民館、千里金蘭大学)
- 3年間の研究結果についてまとめた**報告書を作成**し、3年間の成果と課題、今後の展望を掲載

III. 地域における持続可能な学びの支援に関する実践研究

- 大分大学における、知的障がい者を対象とした生涯学習講座の実施 (4回実施)
- 社会教育施設 (公民館、図書館、県立青少年の家) における学習の場や学習プログラム、居場所の提供 (8施設で計38講座実施)
- 特別支援学校出前講座の実施での生徒・保護者に対する啓発と「卒業後の学び」への誘導 (7校で8回実施)

IV. 障がい者の学びに関する普及・啓発や人材育成に向けた取組

- 【新】障害平等研修 (DET研修) : R6/7/19 ・社会教育施設 (公民館等) 講座支援者研修 : 3回 (R6/5/23、R6/6/24、R7/2/7) 実施
- 【新】恒常的な活動や交流を行う**学びの拠点 = 「おおいたユニバーサルカレッジ」** 開講 毎月第1土曜日、第2～4火曜日に相談や講座を実施
- 「**県内コンファレンス (実践交流会)**」開催…R7/1/25 由布市庄内公民館にて、演奏・事例発表・座談会・アート展示を実施
- 情報発信…「**かたろうえ大分**」 (専用ページ) の改修 (動画教材をトップページに掲載)

活動の様子



大分大学生涯学習講座 (絞り染め体験) モデル図書館 (バリアフリー図書紹介) 特別支援学校出前講座 (スカットボール)

その他

障がい者の生涯学習に関する専用ウェブサイト「かたろうえ大分」に県の取組や各種団体・イベント情報、学習動画を掲載

「かたろうえ大分」トップページに動画教材を掲載



HPの二次元コード→

